

第3学年 第26号	進路だより かけはし	柏・高柳中 R4. 11. 15
--------------	----------------------	---------------------

柏市立高柳中学校における推薦の考え方

進路決定の時期が近くなり、生徒の皆さんの多くが、今まで以上に学習に取り組む姿が見受けられます。休み時間の話の中でも、勉強の内容を質問しあったり、高校説明会の情報交換をしている姿も見られます。

その中で、学校の職員も高校へ提出する書類の作成・点検を行っています。今までの学習成果や授業態度、生活態度を総合的に判断し、調査書や推薦人物の検討の準備をしています。そこで、もう一度3年生の皆さんに高柳中から推薦できる人物について、高柳中学校の考えをお伝えします。

高柳中学校では、高校へ推薦できる生徒を以下の項目を満たす者と考えています。

- I、基本的な生活習慣が身につけており、礼儀や態度が中学生としてふさわしい生徒
- II、決まりを守り、学校生活に意欲的に取り組んでいる生徒
- III、進学後も目的を持ち、高柳中学校の卒業生として自覚を持って行動できる生徒

以下の項目を推薦検討会で満たしているか会議し、最終的に校長先生（校長面接の様子を含む）が判断されます。

具体的には

- ① 誰に対してもさわやかな挨拶ができる
- ② 清掃活動に積極的である
- ③ 時間が守れる
- ④ 身だしなみがきちんとしている
- ⑤ 授業（学習）態度が良好である。

学習成績に加え、これらの事柄について、3学年職員、各学年主任、校長、教頭を含めた進路検討会議で話し合います。

また、推薦制度の利用を希望したい高校について十分理解し、説明会や学校説明会などの見学に参加しているかも確かめます。

学年職員は、希望があれば3年生生徒全員を推薦し、サポートしていきたいと考えています。ぜひ、3年生の皆さんも自分は高柳中の生徒だという自覚と誇りを持って毎日の生活を送りましょう。

11/17は「志願校決定届」「推薦希望願」提出締切

三者面談が終わりました。三者面談で志願校が決定し、すでに「志望校決定届」を提出された人は良いのですが、まだ決めかねている人は、期限を守って提出してください。その時に、私立の推薦制度を希望している人は、同時に「推薦受験希望願」も提出になります。

◇◇記入上の注意◇◇

- ① 保護者の直筆でお願いします。押印も忘れずに。
- ② 公立高校希望者は1、2校の記入にしてください。
- ③ 私立の推薦制度（単願推薦、併願推薦）を使うのか。（使う場合は希望願の提出）
- ④ 希望順位を決めるときは、”全部受かったら”で考えます。その時に一番行きたい高校が第1希望です。（どうせ受からないからという可能性を加味しないでください）
- ⑤ 最悪の場合を考える。「ここはたぶん受かるだろう」ではなく、最悪の場合も考えます。最悪の場合とは、入試当日に体調が悪くても、併願推薦をもらっての受験なので、高校生にはなれる。というような考え方です。もちろん100%合格するかはわかりませんが。進路ノートp43、44の記入もお願いします。

勉強の工夫次第で成績は上がる！！（進研：V-SUPPORTより）

◆これからが本当の勝負の時

春先から準備を重ね、準備万端！という人もいるかもしれませんが。しかし、予定通りに勉強が進まず焦っている人も中にはいると思います。そんな人も、これからの工夫次第で今までの遅れを挽回することができます。この時期から勉強を始め、実力をアップさせて合格を勝ち取った先輩もたくさんいます。そんな先輩たちの共通しているキーワードは「効率」です。

◆気持ちの切り替え、効率の良い勉強を！！

気ばかり焦ってなかなか勉強が手につかない……。そんなときは気持ちを切り替えて効率のよい勉強方法を考えてみましょう。やり方やコツをつかめば、少ない時間でも効率よく勉強を進められるはずですよ。

高校見学・体験入学のお知らせ